

滋賀県

土木工事内訳数量入力支援システム

操作手順書

滋賀県 土木交通部

内容

システムの概要と目的	3
システムの動作要件	4
システムのダウンロード	5
システムの起動と終了	6
ステップ1 : 工事名等の入力	8
ステップ2 : 工種ツリーの作成	9
ステップ3 : 作成した工種ツリーに数量を入力する。	11
ステップ4 : 作成したデータを出力(印刷)する。	12
新土木積算体系にない工種を追加する場合	14
発注者へ納品について	15

システムの概要と目的

土木工事内訳数量入力支援システム(以下、本システム)は、数量計算書の情報を新土木積算大系に沿った形で作成・電子化し、そのデータを滋賀県土木交通部で保有する土木積算システムへ効率的に反映させることを目的としています。

本システム使用による効果

- 新土木積算大系に準拠した工種ツリーを作成可能
- 出力様式の標準化
- 積算システムとのデータ共有による省力化・合理化

システムの動作要件

本システムの動作には、

- OS に Windows 2000 / XP / Vista 以上 (Windows 95 / 98 / Me では動作しません。)
- Microsoft Access バージョン 2000 以上
- Microsoft Excel バージョン 2000 以上

が必要です。

その他の詳細なシステム要件は各 Microsoft 製品の要件に準じます。

システムのダウンロード

滋賀県ホームページの土木交通部 監理課 技術管理室の設計業務委託等ダウンロードページの「**内訳数量入力支援システム ダウンロード**」をクリックしてダウンロードしてください。

(滋賀県ホームページ ホーム > 組織から探す > 土木交通部 > 監理課 > 技術管理室 > 設計業務委託等ダウンロード)

ダウンロードした圧縮ファイルを解凍(*1)すると以下のようなファイルが展開されます。

内訳数量入力支援 xxyyzz.zip

- 内訳数量入力支援 xxyyzz.mde ... 支援システム本体で、発注者への納品データとなります。
- 内訳数量入力支援 xxyyzz.xls ... **このファイルは変更/編集しないでください。**
- 内訳数量入力支援 xxyyzz 追加用.xls ... 後述の独自の工種を入力するための Excel ワークシートです。

上記ファイルの他、印刷用の Excel ワークシートが後の作業で生成されます。

注意:ファイル名について

ファイル名の変更を行わないでください。印刷用 Excel ファイルは内訳数量入力支援 xxyyzz.mde で入力した工事名が(例)のようにファイル名となります。 (例) 内訳数量入力支援 xxyyzz([工事名]).xls

また、上記のファイル名のうち、xxyyzz はリリース日を表す数字です。

*1 参考 : 圧縮ファイル解凍手順の例

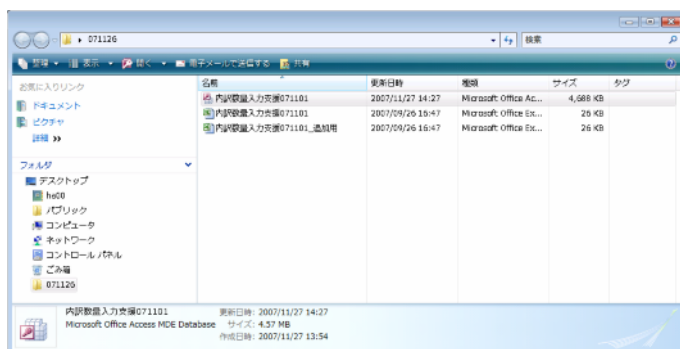
[Microsoft At Home マガジン ! 今週の快適 Windows Tips :圧縮された (ZIP) ファイルを展開 (解凍) する]

<http://www.microsoft.com/japan/athome/magazine/ucontents/users/tips/windows/054.msp>

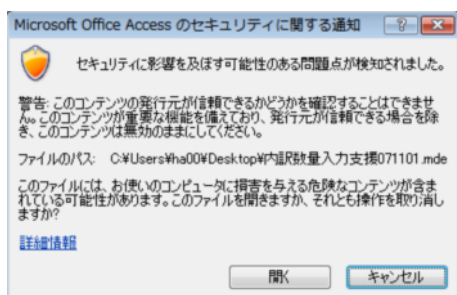
システムの起動と終了

システムの起動方法

内訳数量入力支援 `xyyzz.mde` をダブルクリックで開いてください。

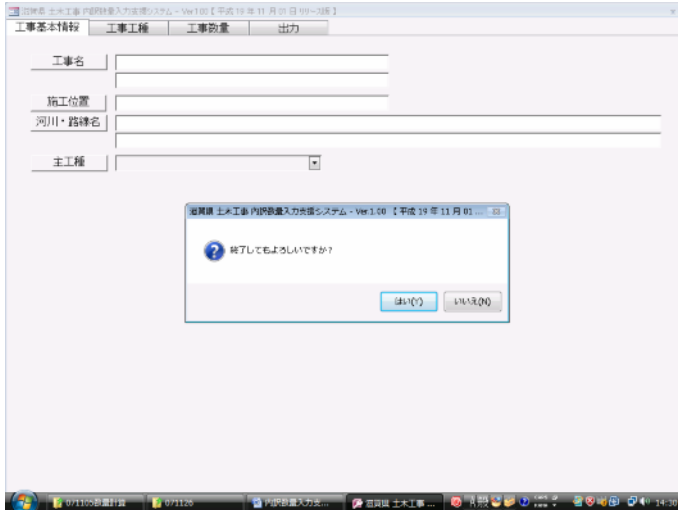


以下の様なダイアログが表示された場合は、**[開く]**ボタンをクリックしてください。(メッセージの内容は、ご使用の Access バージョンによって異なります。)



システムの終了方法

ウィンドウ右上の×ボタンをクリックし、表示される確認メッセージで[はい]ボタンをクリックしてください。



ステップ1：工事名等の入力

[工事基本情報]タブにて、以下の情報を入力してください。

- 工事名 … 業務委託名称を入力してください。
- 施工位置 … 施工位置を入力してください。
- 河川・路線名 … 河川名および路線名を入力してください。
- 主工種 … 主工種を選択してください。(下記の注意をご参照ください。)

工事名	平成19年度 ○○ 道路改良工事
施工位置	天津市○○町...
河川・路線名	国道△号
主工種	道路改良工事

注意:主工種の判断について

主工種がいずれに該当するか判断については

土木工事標準積算基準書(共通編)

第2章工事費の積算

間接工事費

に記載されている、工種区分表 を参照してください。(参考:平成19年度版の場合、ページ1-2- -3 表-1)

また、入力項目が不明な場合は監督員にご確認願います。

ステップ2：工種ツリーの作成

[工事工種]タブをクリックして、新工事積算大系に準拠した工種ツリーを作成します。

画面左側が新工事積算大系に準拠した工種ツリーのテンプレート、右側が作成した工種ツリーとなります。

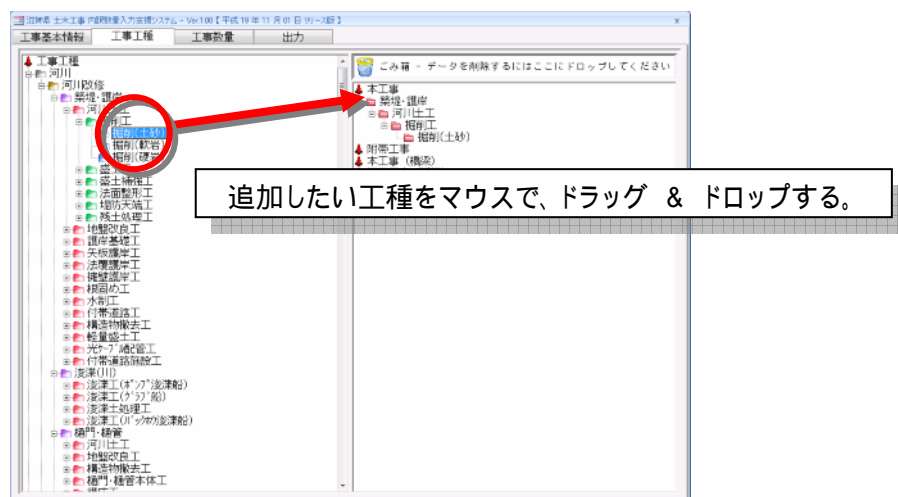
工種ツリーを作成する

画面左のツリーから、必要なものを画面右へドラッグ&ドロップします。

ドロップ先は、以下の4種類あります。

- 本工事
- 附带工事
- 本工事(橋梁)
- 附带工事(橋梁)

橋梁工事の場合は (橋梁)へドラッグ&ドロップして工種ツリーを作成してください。

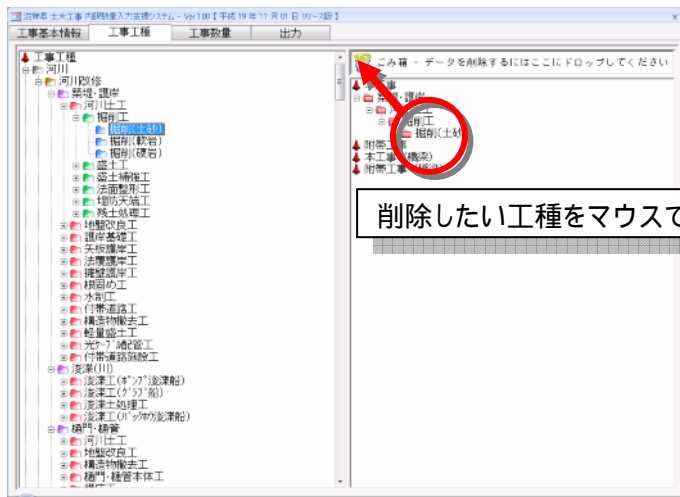


注意:独自の工種の入力について

新土木積算大系に準拠しない独自の工種は本システムでは作成できません。独自の工種を作成する場合は、後述の Excel ファイルへ入力してください。

既に作成した工種ツリーを削除する

削除したい工種ツリーを、上の[ごみ箱]へドラッグ&ドロップしてください。



注意:生成された工種ツリーのフォルダアイコンの色分けについて

工種ツリーのフォルダアイコンの色は、数量の入力状態によって以下のように変化します。

- 赤 ... そのツリー以下の数量が全く入力されていない状態。(初期状態)
- 黄色 ... そのツリー以下の一部の数量が入力されていない状態。(中間状態)
- 青 ... そのツリー以下のすべての数量が入力されている状態。(完成状態)

ステップ3：作成した工種ツリーに数量を入力する。

[工事数量]タブをクリックして表示します。



名 称	規 格	計算数量	設計数量	設計単位	
本	掘削・運搬	1,000	1,000	式	
本	河川土工	1,000	1,000	式	
本	掘削工	1,000	1,000	式	
本	掘削(土砂)	0,000	0,000	m ³	
本	掘削改良	1,000	1,000	式	
本	石工・ブロック積(橋)工	1,000	1,000	式	
本	作業土工	1,000	1,000	式	
本	洋盛り	0,000	0,000	m ³	
本	埋戻し	0,000	0,000	m ³	
本	コンクリートブロック工	1,000	1,000	式	
本	コンクリートブロック積	ブロック規格を入力して下さい	0,000	0,000	m ²
本	天端コンクリート	幅を入力して下さい	0,000	0,000	m ²
本	緑化ブロック積	ブロック規格(型)を入力して下さい	0,000	0,000	m ²
本	ブロック積表	樹木名を入力して下さい	0,000	0,000	本
本	コンクリートブロック基礎	底幅 高さを入力して下さい	0,000	0,000	m ³
本	間接ブロック積	ブロック規格を入力して下さい	0,000	0,000	m ²
本	平ブロック積	ブロック規格を入力して下さい	0,000	0,000	m ²
本	透水路ブロック積	ブロック規格を入力して下さい	0,000	0,000	m ²

計算数量 ... 「土木工事数量算出要領(案)」により算出された数量を入力します。

設計数量 ... 土木工事標準積算基準書(共通編)

第5章 数値基準

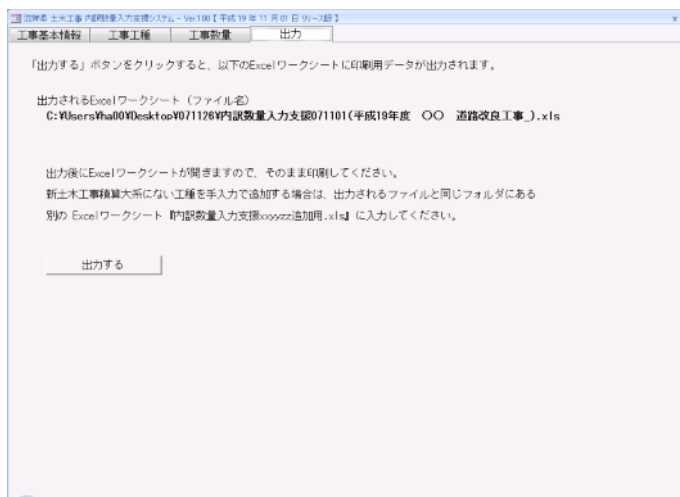
数値基準

に記載されている基準により、計算数量を設計表示数値に四捨五入して求めた数量を入力します。

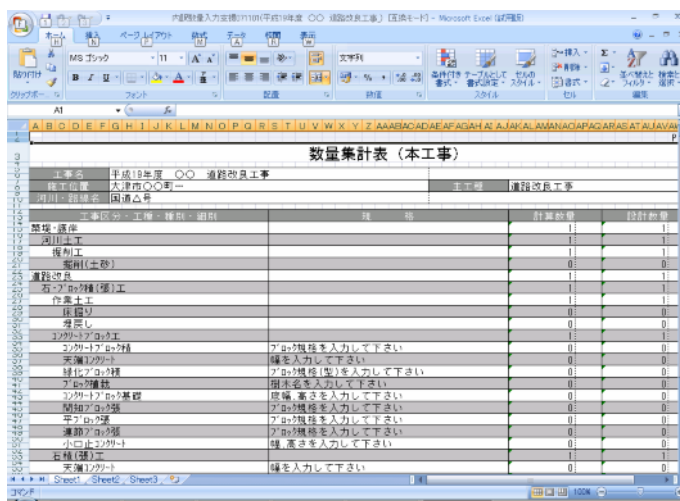
(参考:平成 20 年度版の場合、ページ -5- -1)

ステップ4：作成したデータを出力(印刷)する。

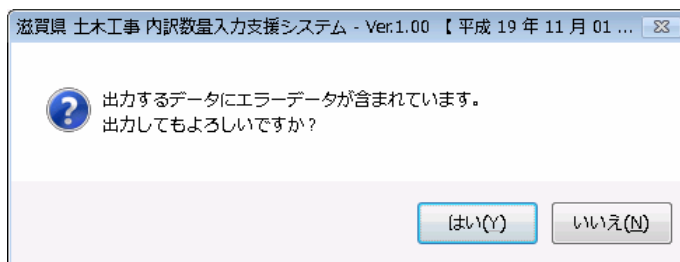
[出力]タブをクリックして表示します。



[出力する]ボタンをクリックすると、作成されたデータを Excel へ出力後に開きます。印刷する場合は、この Excel ファイルを印刷してください。



以下のようなメッセージが表示された場合は、入力されたツリー内に数量が未入力のものがありますので、[工事数量]タブに戻って数量等を再確認してください。



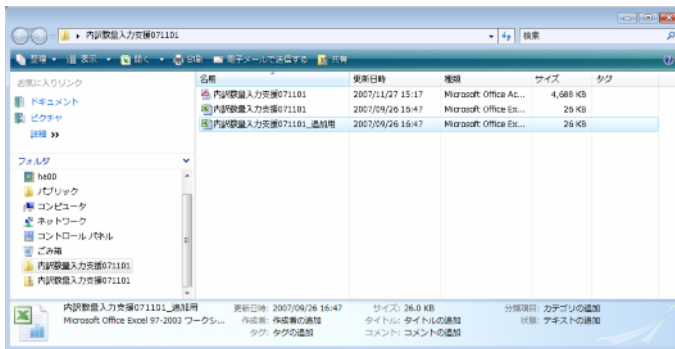
注意:発注者へ納品するデータについて

出力された Excel ファイルはあくまでも印刷物作成用です。発注者への電子納品データでは Access ファイル(内訳数量入力支援 xxyzz.mde)も必要となりますのでご注意ください。詳しくは後述の説明をご参照ください。

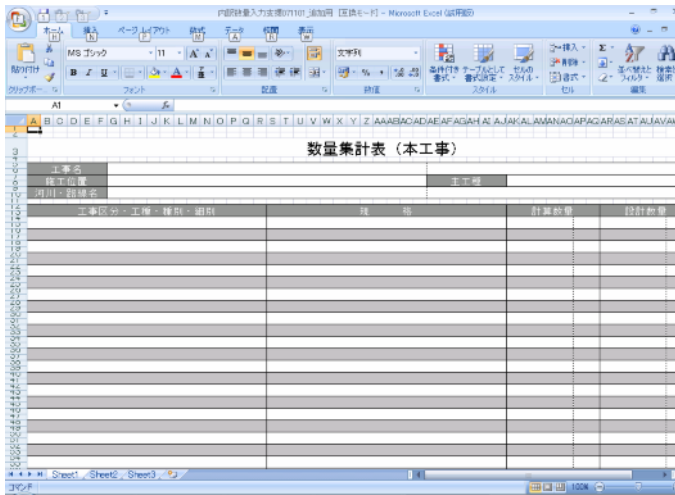
新土木積算体系にない工種を追加する場合

Access ファイル(内訳数量入力支援 xxyzz.mde)からは、新土木積算体系にない特殊な工種は作成できません。
このような工種を追加する必要がある場合は、内訳数量入力支援 xxyzz.mde と同じフォルダにある内訳数量入力支援 xxyzz_追加用.xls を編集して、必要な工種を直接入力してください。

内訳数量入力支援 xxyzz_追加用.xls をダブルクリックで開きます。



Excel 上で必要な工種を追加してください。



発注者へ納品について

本システムにより作成したデータは、以下のように発注者へ電子納品してください。

電子納品するもの

- 内訳数量入力支援 xxyyzz.mde ... 工種および数量を入力したもの。
- 内訳数量入力支援 xxyyzz.xls ... 印刷用のテンプレート。
- 内訳数量入力支援 xxyyzz([工事名]).xls ... 内訳数量入力支援 xxyyzz.mde から作成されたもの。
- 内訳数量入力支援 xxyyzz_追加用.xls ... 独自の工種を入力したもの。